

平成28年8月から9月にかけての大雨等災害に関する検証について

検証の方針(案)

(1) 検証項目等

【検証に係る重点項目等】

今回の大雨等災害の特徴等を踏まえ、情報収集・共有、初動対応の体制、避難勧告等・避難所運営、被災自治体支援、物資輸送、救助救出、訓練・研修を重点的に検証することとして、実施要領で定める①情報収集、②避難行動、③避難所運営・支援、④物資及び資機材の備蓄・支援、⑤災害対策本部の体制と活動、⑥救助救出・災害派遣要請、⑬被災市町村の行政機能、⑮防災教育を重点項目として定め、災害発生時から応急対策までの期間を中心〈検証項目に応じ平常時や復旧時を含める〉に検証を行う。

(※今回の検証においては、⑦医療活動、⑭積雪寒冷等の項目を除く)

(2) 検証作業

検証項目について、防災関係機関等からの意見聴取、市町村ヒアリングやアンケート調査(関係機関と共同で実施)、北海道防災総合訓練などを通じて、課題及び評価できる事項を抽出し、論点整理を行い、対応策等について検討の上、報告書(提言)としてとりまとめる。

(3) スケジュール

第1回 (10/26)

- ・事象の把握
- ・検証方針案
- ・課題等の抽出

第2回 (11/24)

- ・課題等の整理
- ・具体の検証

第3回 (12月下旬) ~

一次報告

※ 自治体等の翌年度の取組に係るもの

報告書とりまとめ (翌3月下旬)

二次報告(最終報告)

今後の検証作業手順

第1回 検証委員会 (10/26)

検証項目ごとの対応状況等及び防災関係機関の活動状況等について意見交換

→ 対応状況の詳細や背景などについて、市町村や住民へのヒアリング、振興局の考えなど検証作業に必要な
となる調査の実施や素材の提供が重要

【第1回目の委員会の意見を踏まえ、必要な調査等を実施】

○被災市町村(4町)の委員現地調査

・町職員及び住民との意見交換

〔避難発令、避難行動、避難所
運営、ボランティア、防災教育等〕

○その他市町村訪問(11市町)

・市町村職員からヒアリング

〔検証項目に沿った視点〕

(参考活用)

道と開発局共同で実施する市町村
アンケートやヒアリング

○振興局からの報告

・災害対応に従事した部署
へ意見照会

〔地方本部体制、市町村や
関係機関との連携等〕

様々な情報をもとに課題等を抽出・整理し、具体の検証を実施
(PDCAサイクルを基本)

評価できる事項

〈論点整理〉

課題となる事項

提 言